

お知らせします 税金の使い道
令和6年度

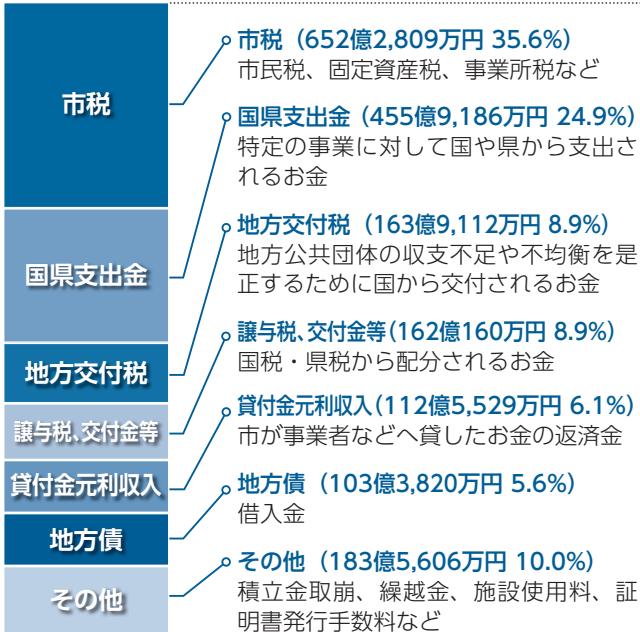
決算概要

令和6年度の各会計決算が、監査委員の審査を経て、令和7年第4回市議会定例会で認定されました。今回号では、市民の皆さんが納めた税金が、市の事業としてどのように使われているかをお伝えします。
問い合わせは、財政課（☎027-321-1214）へ。

一般会計

歳入

1,833 億 6,222 万円



歳出

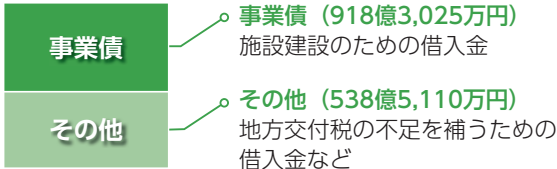
1,770 億 3,789 万円



収支63億2,433万円の黒字
63億2,433万円のうち40億円は
財政調整基金へ積み立て、残額
は令和7年度へ繰り越しました

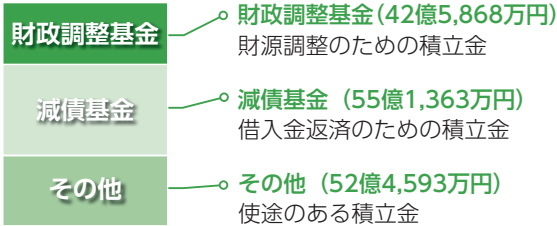
地方債(借入金)残高

1,456億8,135万円



基金(積立金)残高

150億1,824万円



特別会計

会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業	344億 491万円	342億 505万円
介護保険	389億7,598万円	384億8,452万円
牛伏ドリームセンター事業	1億7,448万円	1億5,226万円
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1億4,663万円	7,469万円
後期高齢者医療	62億7,944万円	62億1,515万円
農業集落排水事業	1億1,471万円	1億1,083万円

令和6年度の決算

令和6年度に実施した主な事業

教育と人づくり

- 医療的ケア児支援 903万円
- 学校トイレの洋式化 1億4,974万円
- 英語教育指導事業の拡充 4億3,271万円
- 学校等の給食材料費を支援 2億2,905万円
- ヤングケアラー SOSサービスの実施 4,325万円

産業の振興

- まちなか商店リニューアル助成 2億8,795万円
- 中小企業者の資格取得を支援 1,300万円
- 労使会館の建て替え 8億5,088万円
- 畜産農家への物価高騰対策を実施 3,768万円

文化と歴史を活かした創造的な高崎

- TAKASAKI CITY ROCK FES.の開催を支援 5,000万円
- 高崎市民スポーツパーク(仮称)の整備 1億2,809万円
- 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 3,986万円

やさしい眼差しに満ちた市政

- 高崎市児童相談所の設置を推進 11億6,380万円
- 高齢者福祉なんでも相談センターの開設 2,794万円
- 高崎市高齢者世帯買い物SOSサービス事業 2,999万円
- 带状疱疹や新型コロナウイルスの予防接種費用を助成 6億 735万円
- 妊産婦の支援を強化 1億5,534万円

本市全体の財政状況指標

令和6年度の決算を基に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定による健全化判断比率と資金不足比率を算定しました。本市は、



合併した地域の個性を活かした魅力づくり

- 箕郷多目的運動場(仮称)の整備 1,994万円
- 榛名湖上ステージの整備 1,438万円
- 牛伏山を花で囲むプロジェクト 467万円

能登半島地震を踏まえた災害対策の強化

- 移動式トイレトレーラーの配備 2,926万円
- 災害対策用電気自動車の配備 1,707万円
- 災害救助用ボートの配備 950万円
- 大型スポットクーラーの配備 220万円

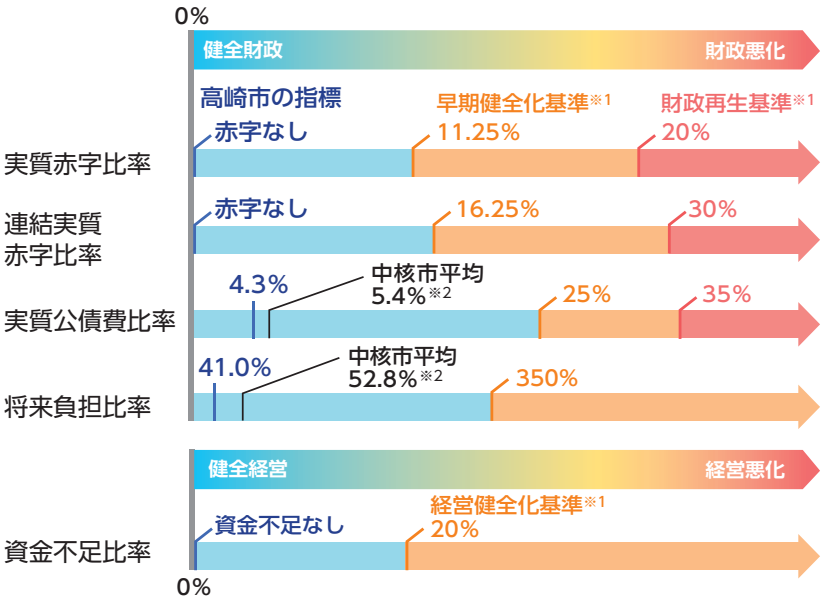
安心・安全な地域社会づくり

- 高浜クリーンセンターの建て替え 107億1,677万円
- 生活道路の穴ぼこ改修を集中的に実施 2億 10万円

大勢の人が歩き、にぎわう街

- 高崎まつり・山車まつりの開催を支援 9,135万円
- 豊岡だるま駅の設置を推進 2億6,806万円
- 市街地再開発事業の推進 6億4,939万円
- まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画を実施 1億9,704万円

財政の健全化判断比率と資金不足比率



※1 基準を超えた場合は、財政健全化や財政再生の手続きに入らなければなりません ※2 中核市平均は速報値 ※3 対象となるのは、水道事業会計、公共下水道事業会計、牛伏ドリームセンター事業特別会計、農業集落排水事業特別会計

用語解説

- 実質赤字比率**
一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の程度
- 連結実質赤字比率**
全ての会計を合わせた赤字の程度
- 実質公債費比率**
公債費（借入金の返済）とこれに準ずる経費の程度
- 将来負担比率**
企業会計、出資法人も含めた将来の支払い予定額の程度
- 資金不足比率**
公営企業会計ごとに事業規模から見た資金不足の割合